

「エッセンス20」(2022年最新版)

医者にした親が選んだこと、避けたこと

こんにちは、熊野です。

いつも私のメールをお読みいただき、本当にありがとうございます。

このレポートでは、「エッセンス20」というプロジェクトのご案内をします。

今の時代は、大量の情報を簡単に手にいれることができます。ただその分、「選択」をすることが困難になっています。

その中でも、子育ての情報を選択する際には、“信頼性”と“現実性”が重要になります。そこで本プロジェクトでは、これまで幼児教室ひまわりの元に集められた、子育てにおけるよくある悩みや迷いを取り上げ、「良い対応法や考え方」「やってはいけない対応や考え方」を、あなたにお伝えしていきます。

そして、まとめられた20のエッセンスを習得し、「子供の能力を引き出すための分岐点がどこにあるのか？」を把握していただくことを目的としたカリキュラムとなっています。

プロジェクトの「受講方法」について

「エッセンス20」はビデオと専用テキストを通じて、ご自宅で受講していただくビデオセミナーです。

あなたがお申し込みされると、「ビデオ講座のご案内」と「子供を医者にした親が選んだこと、捨てたこと」という授業ノートをご自宅に送付します。

ご案内に記載しているアドレスにアクセスしていただくと、メンバーページでビデオ講座を視聴していただけます。

各教材は、ひまわりの教室で保護者の方にお伝えしているノウハウが、そのまま詰め込まれています。

ビデオ講座ですからセミナー映像をいつでも何度でもご覧いただけます



テキストとビデオで講義を受けていただきます。お手持ちのパソコンやスマホ、タブレットでいつでも視聴が可能です。



分からないことがあれば、私たちに個人的にメールでご相談いただけます。

今あなたがどこにお住まいでも、毎日家事やお仕事で忙しくても、場所や時間を問わずに、ご自分のペースで受講していただけます。お手持ちのパソコンやタブレット、スマートフォンで受講できますので、教室に集まっていただく必要はありません。

「エッセンス20」の一番大切な目的は、「何が子供の力を引き出すための本質なのか」という分岐点を、あなたに把握していただくことです。

私と藤井先生、大平先生の三人が集まり、深い部分まで突き詰めた教育ノウハウのエッセンスをあなたにお伝えします。

全てを実践に移すのは大変ですが、一つ一つが濃いノウハウとなっていますので、部分的な実践でも大きな変化が期待出来ます。まずは実践できる部分から行動に移してみてください。

それでは、次ページから講義内容の詳細をご紹介します。

1. 子供の頭を良くするおもちゃや知育玩具

おもちゃや知育玩具は、子供が小さい頃の教育としてとても大事なものです。賢い子に育てるためのおもちゃや知育玩具はどのようなものか？どのように選び、子供に与えていけば良いか？

- 賢い子供に育てるための知育玩具を選ぶ基準
- 想像力を豊かにさせるためのおもちゃの使い方
- 子供の成長を加速させる親のヒントの与え方
- 日常生活の中から仮想的なおもちゃを生み出す方法

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

2. 習い事に取り組ませる際の工夫と注意点

難関校に合格した子や、医者になった人たちというのは、子供の頃に習い事をしてきた人が多いでしょう。では、いつ頃から、どのような習い事をすれば良いのか？親はどのように取り組んでいけば良いのか？

- 習い事を始める前に決めなければいけないこと
- 習い事を一つに絞るのか、複数やらせるのか、その判断基準

- ・ 習い事を辞める際の適切な理由とは
- ・ 習い事をしても子供の能力が上がらない時の対処法

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

3. 子供が自分から勉強するための親の働きかけ

子供が自主的に勉強するようになると、成績が伸びやすくなります。

中学受験は、子供の自我や意思がまだ明確な状態ではないので、親が勉強へと誘導していく必要があります。では、子供に対してどのような働きかけをすれば良いか？

- ・ 子供の前で親が見せるべき姿勢とは
- ・ 子供に何を与えれば、嫌々勉強をしなくなるのか？
- ・ 多くの親御さんが気付いていない勉強に集中した後にすべきこと

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

4. 子供が自分から夢を描くための親のあり方

子供自身が将来の夢を描き、その夢を叶えるために自発的に行動していくのが理想です。では、子供が「医者になりたい」「トップレ

ベルになりたい」という大きな夢を、自発的に掲げるようになるためには、親はどのような働きかけをすれば良いのか？

- ・ 高い夢を自発的に掲げるようにするためには育てる心とは
- ・ 子供が夢や目標に憧れを持つために親が準備すべきこと
- ・ 子供が夢を実現できる能力を高めるために親がすべきこと

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

5. 子供が自分の能力を信じるために親がすべきこと

子供が目標を持ち、その目標を達成するための行動をしていくためには、子供自身が自分の能力を心から信じていく必要があります。そのためにも、子供の一番近くにいる親は、子供に対してどのような働きかけをすると良いのか？

- ・ 子供の成功体験を意図的に複数作る方法
- ・ 子供本人が気づかない能力を目覚めさせる親の褒め方
- ・ 子供が自分の能力を信じるために大切な親の姿勢とは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

6. 右脳教育を上手に活用する方法

近年の子育ての中で、「右脳教育」が注目されています。医者やトップレベルの社会人たちは子供の頃、右脳教育はしてきたのでしょうか？今、子育てをしている親は、右脳教育についてどのように考えていけば良いか？

- ・ 右脳教育と向き合う短期的視点と長期的視点
- ・ 右脳教育だけに頼らず子供のアウトプット体験を増やす方法
- ・ 自宅でもできるフラッシュカードを発展させた記憶術

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

7. 幼稚園までと小学校までの子育ての違い

子供の成長に合わせて、親の接し方も変わってきます。幼稚園までの子育てと、小学校からの子育てにはどのような違いがあるのか？親はどのようなことを意識すべきなのか？

- ・ 幼稚園までに子供が身につけるべき大切な性質とは
- ・ 小学生からの遊びで、追加させると良い決め事とは
- ・ 幼稚園と小学校とでは明らかに違う現実的解決策とは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

8. 小学校と中学校以降の子育ての違い

小学時代の子育てと、中学校以降の子育てにはどのような違いがあるのか？親はどのようなことを意識すべきなのか？

- ・ 中学生以降は大きく変わる親のスタンスとは
- ・ 子供が中学生になった時に、親が持つべき覚悟とは
- ・ 子供が自ら問題を解決していくための親の見守り方

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

9. 賢い子に育てるために親が意識すべき言葉使い

子供は親の言葉をよく聞いています。そのため、親の言葉は子供の成長に大きく影響を与えます。親は子供に対して、どのような言葉を選んで口にすべきなのか？

- ・ 子供の自己肯定感を高めるための親の言葉遣い
- ・ 子供を褒めるためにまず親がすべき日常の習慣とは
- ・ 比較対象を他人ではなく自分にして自己成長する方法

- ・ 子供が悪いことをした時の効果的な親の言葉かけ

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

10. 子供を伸ばす親の上手な叱り方

子育ての中で、子供に対して「叱る」ときは必ず出てきます。子供の自己肯定感を保ちながら、効果的に叱るためにはどうすれば良いか？どのような時に叱れば良いのか？

- ・ 子供を叱るべき時の明確な基準
- ・ 子供が怠けた時の効果的な叱り方
- ・ 親が叱らなくてもよいような家庭環境の作り方
- ・ 子供に親の気持ちがきちんと伝える叱り方とは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

11. 子供を褒める際の工夫と注意点

親に褒められることは、子供の成長にとって大きな影響を与えます。

そのため、子供のマインド面を培うためには、親が褒めることはと

でも重要です。では、子供を褒める際には、どのような工夫をすれば良いのか？

- ・ 結果よりも大切な褒めるべきポイントとは
- ・ 子供のテンションを大きく高める効果的な褒め方とは
- ・ 親が忘れがちな、子供を褒める時に同時に伝えるべき気持ち
- ・ 褒める時に決してやってはいけない親の姿勢とは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

12. 子供の人間関係への干渉の仕方

子育てにおいて「教育環境」はとても重要です。教育環境の中でも、子供の「人間関係」は特に重要と言えるでしょう。周りの友達や、友達との付き合い方で、子供の成長が大きく変わることがあります。では、そんな子供の人間関係について、親はどのように干渉していけば良いか？

- ・ 子供の友達に対して親が見るべきポイントとは
- ・ 親が見守ることによって子供の交友関係に生まれる変化とは
- ・ 親同士の信頼関係と子供の交友関係の関係性について
- ・ 教育方針が合わない友達との付き合い方

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

1 3. 子供が言うことを聞かない場合の説得方法

いくら子供が賢く育ってきても、親の言うことを聞かない場面が多々あります。そのような時、どのような声かけをすれば良いか？言うことを聞かない子供に対して、どのように説得をすれば良いか？

- 言うことを聞かない時よりも別のシーンで事前にすべきこと
- 子供が納得する状況の作り方とは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

1 4. 子供の学習計画を立てる際の工夫

中学受験までは、子供の学習計画を立てるのは親の仕事でもあります。子供の学習計画を立てる上で、注意すべき点や工夫する点はどのようなことがあるのか？

- 計画を立てる際に意識すべき明確なゴール設定方法
- 教育熱心な親がやってしまいがちな、やってはいけない計画
- 幼稚園から小学校に上がるまでに意識すべき学習計画とは

- ・親子で一緒に計画を立てるために意識すべきポイント

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

15. 子供の頭を良くする日常生活での意識

子供の頭を良くするためには、一時的に何かをするのではなく、普段から継続的に意識すべきことがあると思います。賢い子供に育てるためには、常日頃からどんなポイントを意識すれば良いのか？

- ・賢い子供に育てる「4つのアウトプット」とは
- ・オープンクエスチョンで子供の脳を活性化させる方法

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

16. 子供が挫折しそうになった時の対処方法

何か問題にぶち当たった時、子供はまだまだ経験が浅いため、心が折れて挫折してしまうことがあります。そのため、挫折を防ぐためには、そばで親が励ましてあげることが必要となります。親は子供に、どのように励ましてあげれば良いのか？

- ・子供を励ます際に必ず最初にすべき親の声かけとは

- ・ 子供の過去の成功体験を呼び起こす効果的な言葉とは
- ・ 親は動揺を見せずに徹底して子供に確認すべきこと

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

17. 勉強すべき理由を意識させ、 自らで力強く勉強させる

世間的には、子供に勉強ばかり詰め込むことに否定的な意見もあります。「なぜ勉強をしなければいけないのか？」と子供にも聞かれることもあるでしょう。このような状況の中で、勉強について、親は子供にどのように伝えて行動させるべきなのか？

- ・ 子供の好きなことの延長で勉強をさせる具体的な方法
- ・ “勉強すべき理由”よりも子供が動きやすいポイントとは
- ・ 子供の頃の勉強が土台となる、社会に出た時の必須能力とは
- ・ 「勉強しないとどうなるか？」という事実の伝え方

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

18. 好きなことをさせながら、 勉強にもその力を生かす方法

子供が小さい頃は、好きなことをさせてあげても良いですが、大きくなってくると、子供がやりたいことが現実的に厳しい場合があります。そのような場合、親はどのように向き合っていけば良いか？

- ・子供の好きなことに関して親が認識すべきこととは
- ・子供の好きなことの延長で親がやってほしいことをさせる方法

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

19. 良い教材や問題集の集め方

近年では、新しい教育理論や教育ノウハウなどが出てきています。そのため、教材や問題集などもいろいろな種類があります。その中で、良い教材や良い問題集とは、どのような内容で、どのように選んでいけば良いのか？

- ・子供にとって「一番の教材」とは
- ・インプットとアウトプットのバランスを考えた教材の活用法
- ・多くの情報の中から最適な教材を選ぶポイントとは

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

20. 子供の学習環境を整えるための工夫

子供の学習環境を整えることはとても大切なのですが、そのための具体的で良質な情報がなかなかありません。学習環境を整えるためには、どのような工夫をすれば良いのか？

- ・子供の学習環境を整えるために大切な親のスタンスとは
- ・子供が自主的に行動するための具体的な雰囲気作りとは
- ・親自身が「勉強が楽しい」と思うためにすべきこと

※以上の内容は、あくまでもセミナーのごく一部です。

■ 2022年最新セミナー

「2022年最新版」として、次の5つのセミナーの追加しました。

1. 子供がなかなか勉強してくれない時に注意したい3つのこと
2. 運動も勉強も両方できるようにするために親がすべきこと

3. 子供に合った習い事を上手に見つけるには？
4. 難しい問題でもきちんと考える習慣をつける方法
5. これからの時代の子育てで大切になることとは？

こちらの追加セミナーには、上田先生にご協力していただきました。

上田先生は3人のお子さんを、東大理Ⅲ首席、京大医学部、東大理Ⅲへと導いております。

エッセンス20授業ノート

「子供を医者にした親が選んだこと、捨てたこと」

講座でお伝えする20のエッセンスを、系統的に整理できる“あなた専用ノート”です。セミナーの内容のポイントをあなた自身が記入することによって、オリジナルのガイドブックにできます。

生涯使える教育方針として常に見返すことができ、子供を医者にした親の教育法を継続して実践することができます。

賢い子どもに育てるための「具体的方法」「親が心がけること」「親が実際にすべきこと」などの内容をご自身でまとめて、今後の教育に活用していきましょう。

幼児教室ひまわりサポートチームによる 「お悩み解決集中サポート」

今回の「エッセンス20」は、教育現場における20個の分岐点を習得し、「子供の能力を引き出すための分岐点がどこにあるのか？」を把握していただくことを目的にしています。

この目的を達成するために、ノウハウを詰め込んだビデオ講義と共に、手厚い個別サポートの環境を用意します。

講座の内容に関して分からないことや、実践される際に迷われたことがあれば、私たち講師陣によるサポートチームまでメールでご相談いただけます。

メール相談は教材到着後90日間のあいだ、回数無制限で受け付けていただけます。90日間集中個別サポートでは、教材に関することがご相談可能です。

「教材のこの部分の理解はこれでよいですか？」

「教材のノウハウをこんなふう実践したいのだけど、それで正しいのでしょうか？」

「教材で出てくるこの部分ですが、こういうわが子の場合はどう考えればよいですか？」

このように、教材の内容や、その実践方法に関して自由に相談していただけます。分からない箇所や、もっと知りたい部分があれば、どんどんご質問ください。サポートに関しては、私たちの講師陣全員がサポートチームとして対応します。



あなたのお子さんの教育を私たちがしっかりとサポートします。

熊野貴文 主任講師 藤井小百合 大平博美 加藤牧人

教育実践方法に関してのご相談

サポート・アドバイス

The banner features a blue header with white text. Below it, four headshots of staff members are arranged horizontally. To the right of the headshots, there is a graphic with a blue envelope icon and a blue speech bubble icon, with arrows indicating a flow of communication. On the far right, a photograph shows a woman smiling and looking at a laptop screen with a young girl.

そして、「エッセンス20」のサポートチームは、幼児教室ひまわり事務局長の加藤牧人先生が責任者となり担当させていただきます。

加藤牧人先生は名古屋の名門である東海中学校出身、塾講師、プロの家庭教師として数多くの指導を経験されたのち、幼児教室ひまわりの事務局長に就任されました。

現在保護者の方の個別サポートや教育相談の責任者を担当し、年間延べ500件以上の個別相談の対応を行っています。

以上、本プロジェクトの詳細についてお伝えしました。

最後まで読んでくださって、ありがとうございました。

幼児教室ひまわり

熊野貴文、藤井小百合、大平博美